



郷土愛あふれる藤沢



松風に人の和うるわし湘南の元気都市

～平成 27 年度当初予算等の概要～



【当初予算規模】

- ◆平成 27 年度は、市政運営の総合的指針 2016 に基づき、市政運営のテーマを「行動・躍動・感動を共にする」としました。！
- ◆当初予算については、人とまちの元気を高める予算として編成！
- ◆対前年度比 3.5%・約 46 億円増、2 年連続して 1,300 億円台

過去最大

一般会計	1, 359 億 2, 000 万円	対前年度比	103.5%
特別会計	1, 307 億 6, 860 万 4 千円	対前年度比	108.2%
合 計	2, 666 億 8, 860 万 4 千円	対前年度比	105.8%

- ・法人市民税は、約 8 億 8 千万円の減を見込むものの、個人市民税は、約 4 億 8 千万円の増を見込み、市税は、平成 26 年度と同規模の約 786 億円！
- ・地方消費税交付金については、3%の増税分が通年化することから、約 14 億 7 千万円の増を見込む。
- ・公共施設整備基金については、平成 26 年度 2 月補正において 20 億円を追加積立し、平成 27 年度当初予算で新庁舎建設に約 3 億円、六会市民センター改築事業に約 3 億 5 千万円を充当
- ・財政調整基金については、平成 26 年度に 10 億円を積み増し、当初予算で 3 億円を計上し、基金の本来の目的である年度間の財源調整としての機能を柔軟かつ有効に活用！



みんなの命と財産を守る災害などへの備えを進めよう！

※地震、津波災害や風水害への対策の強化をはじめとして、消防救急、防犯、交通安全に積極的に取り組むとともに、市民生活の安全・安心の基礎となる公共施設、都市基盤の整備を進めてまいります。

- 総合的な防災対策として、「ふじさわ防災ナビ」のスマートフォン用アプリケーションの開発、防災行政無線を補完する役割を持つ防災ラジオの市民頒布、新たな手段による情報提供を開始！ **145,237 千円**
- 大規模な災害が発生した場合の市民の生活と心、文化の復興までの備えなどとして、災害復興条例に基づく基金を設置、平成 27 年度は 1 億円を積立て！ **100,000 千円**
- 浸水が予測される地域での津波避難ビルの更なる確保に向け、市営鵜沼住宅の 4 階建 4 棟に津波避難用屋外階段と屋上フェンスの設置に向けた設計に着手！湘洋中学校への校舎棟増築設計への取り組み！ **41,053 千円**
- 公共施設再整備プランに基づく事業の第一弾として、老朽化した労働会館と藤沢公民館を中心とした 9 施設の機能集約と地域の防災機能強化を図るため、複合化による新施設の基本設計を実施！ **84,118 千円**
- 大規模な道路施設の破損等による事故防止と安全性の確保、長寿命化の推進を図るため、引き続き、地下道、トンネル等の状況調査、合わせて、路面下の空洞調査を新たに実施！ **28,773 千円**
- 喫緊の課題である放置自転車対策として、(仮)藤沢駅南口路上第 2 駐車場を設置。 **6,890 千円**



みんなのまちが元気になる魅力と活力を生み出そう！

※基礎自治体には、生産年齢人口の減少に伴う地域経済の縮小への対応をはじめ、若い世代の安定的な雇用や、女性・高齢者等の就労を促進する取り組みが求められております。こうしたことから、市内産業の活性化とまちの魅力アップを図ることで、藤沢市の存在感を高め、市民一人一人と、まちそのものを元気にしてまいります。

- 藤沢駅周辺地域再整備として、北口デッキにエスカレーターを新設！

200,000 千円

さらに、藤沢駅周辺商店街等活性化調査の結果を踏まえ、地域と商店街の賑わい再生を目指した計画策定に着手！

7,666 千円

- 地方創生の取り組みとして、「まち・ひと・しごと創生」に関する国・県の動向を踏まえ、藤沢版の地方総合戦略を策定！
- 本市独自のロボット産業推進プロジェクトを立ち上げ、産業育成と市民利用の両面から、市民の暮らしやすさに寄与する啓発、社会実装、誘致等の取り組みを開始！一環として、コミュニケーションロボットの会話機能やプレゼンテーション機能を活用した啓発事業を開始！
- 市内産業の活性化を目的として、新たな手法による「ふじさわ元気バザール」を本格的に開催！
- 県から譲渡される江の島の龍野ヶ岡自然の森を整備、稚児ヶ淵レストハウスのリニューアルとともに江の島をさらに魅力アップ！
- シティプロモーション「キュンとするまち。藤沢」の更なる推進！
- クラウドファンディングを活用して、ご当地ナンバープレートのデザイン公募を実施、年内交付をめざす！

26,101 千円

6,900 千円

12,781 千円

16,702 千円

4,016 千円



みんなが誇りと愛着の持てる地域をつくろう！

※先人たちが育み、積み上げてきた歴史や伝統、四季の絵巻の美しさなどを大切な藤沢市の誇りとして、支え合いなどを活かした取り組みを進め、郷土愛を更に高め、市民であることの誇りを実感できるような地域を育ててまいります。

- 平成27年10月に「アートスペース」、平成28年4月に「(仮)ふじさわ宿交流館」、平成28年7月に「(仮)藤澤浮世絵館」のオープンに向けた整備を推進！
- 街なみ百年条例に基づく街なみ継承地区の建物の外観と耐震性等の維持に関する補助制度を創設！
- 気軽に立ち寄り、人の和を広げ、互いの暮らしを支えあう「交流の場」としての「地域の縁側」を地域ささえあいセンターを含め、既存の3施設に加え、新たに9ヶ所を目標に整備、本格的に事業をスタート！
- 高齢者など屋外への搬出が困難な方を対象に宅内収集を実施！羽毛布団、スプリングマットを新たに資源品目に追加し再資源化を促進！

491,284 千円

7,800 千円

13,941 千円

11,660 千円

●PM2.5 対策として、市内5カ所の測定局の設置に向けて、藤沢橋の自動車排出ガス測定局内に測定機器を設置！

4,644 千円

●好評をいただいている太陽光発電、家庭用燃料電池のインセンティブ制度を継続実施！

43,231 千円



みんなの絆で藤沢っ子の明日を築こう！

※貧困の連鎖が社会問題として深刻化し、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化するなか、喫緊の課題である待機児童の解消をはじめ、子ども・子育て支援新制度への対応、教育環境の充実など、子どもたちの健全な成長を大切に守ってまいります。

●待機児童の解消について、保育の質を落とすことなく、整備計画重点地区に認可保育所を新設、老朽化等に伴う法人立保育所の再整備を実施するなかで、平成27年度に480名の定員拡大を目指す！

52,162 千円

●新制度による放課後児童クラブを80施設約4000名の定員を目標とする整備計画の策定に着手！今後5年間で具体化に向けた取組を推進！

●中学校でのデリバリー給食について、全校での早期導入を目指し、第一中学校、明治中学校、六会中学校を対象を拡充！

110,741 千円

●透明性、公平性の確保と学校事務の軽減による教育活動の充実を図るため、小学校・特別支援学校の給食費を市の会計による処理を開始！

1,132,778 千円

●平成27年4月施行の「(仮称)藤沢市子どもをいじめから守る条例」に基づき、学校、保護者、各種関係団体との連携を図り、いじめの未然防止・早期発見・早期対応のための対策を推進！その啓発のため、市内の公立・私立の小・中・特別支援学校・高校の全児童生徒にリーフレットを配布！

15,184 千円



みんなの希望と笑顔があふれる健やかな暮らしを支えよう！

※喫緊の課題である2025年問題への対応は、基礎自治体の力量が試されるものであります。誰もが、住み慣れた地域で健やかに暮らし続けられるよう、健康寿命の延伸や生活の豊かさに繋がるスポーツ活動の推進、予防の観点を踏まえた相談体制の充実・強化を図り、暮らしやすい環境の整備等の取り組みを、スピード感を持って進めてまいります。

- できるだけ住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを送ることができるよう、「藤沢型地域包括ケアシステム」、「認知症ケアパス」を構築！また、これらを進める推進会議を設置！

10,701 千円

- 在宅医療について、医療・介護・福祉のコーディネート機能を備えた「(仮)在宅医療支援センター」を整備！

9,665 千円

- 市民の生活を捉え、幅広く、市民に寄り添った地域福祉の取り組みとして、推進役となるコミュニティソーシャルワーカーの地域への早期配置の検討を開始！

- 待機者の解消に向け、新たに設置を予定している特別養護老人ホーム3カ所の整備に対し補助を実施！

461,300 千円

- 障がい者の差別解消と合理的配慮に基づく平等な機会の確保を図るため、庁内プロジェクトを設置し、障がい者の雇用促進など支えあいの体制づくりの検討を開始！

2,847 千円

- 体力向上と身体機能の維持を図るため、自立動作支援装具のロボットスーツの支援の対象と補助回数を拡大！

5,250 千円

- 在宅療養者の歯科診療については、通院が困難な方への相談窓口を新たに設置し、口腔ケアを推進！口腔保健の向上を図るため、障がい者歯科診療の治療日数を拡大！

19,824 千円

*急速な少子・超高齢化の進展による2025年問題や生産年齢人口の減少による地域経済の縮小、さらには公共施設の老朽化対策などにしっかりと対応し、市民の皆さんが藤沢市で元気に暮らし続けることができるよう、平成27年度における市政運営のテーマを

「行動」「躍動」「感動」を「共にする」



として市政を進め、市民一人ひとりが藤沢市を郷土として心から愛し、先人たちが積み上げてきた歴史や伝統を誇りに思える「郷土愛あふれる藤沢 松風に人の和うるわし 湘南の元気都市」にしっかりと取り組んでまいります。

【問い合わせ先】

財政課 松崎 内線 2301 ・ 秘書課 秋山 内線 2110 ・ 広報課 板垣 内線 2120

